

小学校の統合及び跡地利用について 並びに統合中学校の地盤について



湯浅 正司

湯浅 建設中の統合中学校の地盤沈下のうわさがあるが。

湯浅 設置して検討していく予定です。

湯浅 児童数の推移状況と小学校の統合時期は。

日田教育課長 5年後の小学校の児童数は216名減少し、1253名になる見込みです。

湯浅 については、学校規模適正化計画で平成30年度までに完了する目標を掲げています。現在阿蘇中と阿蘇北の統合中学校を建設中でありますが、その後は、碧水小学校と乙姫小学校の統合を行い、平成25年4月開校を目指していますので、来年度は碧水小学校の大規模改修を行う予定です。

湯浅 その次に一の宮中学校の統合小学校と阿蘇北中学校の統合小学校を学校規模適正化計画では、平成30年度までに建設する目標を掲げています。

湯浅 しかし、国の補助金の動向が耐震化を重点に配分されており、計画より遅れる可能性があります。

湯浅 学校の跡地利用の計画は。

教育課長 学校の跡地等の利用につきましては、地域の方々のご意見も踏まえ、学校跡地利用検討委員会を

	平成23年度							平成29年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
宮地	63	72	60	84	55	51	385	56	65	70	75	55	58	379
坂梨	10	10	16	15	17	11	79	11	7	11	7	7	7	50
古城	7	12	16	12	11	17	75	2	5	10	4	4	11	36
中通	3	2	2	2	4	6	19	6	5	6	5	5	4	31
内牧	49	61	59	65	51	63	348	40	50	38	43	50	47	268
山田	7	9	8	9	13	9	55	10	9	7	8	4	10	48
碧水	43	34	40	40	40	29	226	32	37	35	32	29	32	197
乙姫	2	4	9	12	4	12	43	15	7	10	12	10	8	62
阿蘇西	21	9	14	19	16	16	95	16	14	11	16	18	17	92
尾ヶ石	9	12	11	8	18	13	71	6	4	8	5	8	7	38
波野	12	10	13	11	14	13	73	10	8	8	10	8	8	52
合計	226	235	248	277	243	240	1469	204	211	214	217	198	209	1253

児童数の6年後の推移

坂梨地区に乗合タクシー導入を！ 光ネット端末機器の運営費は！



古木 孝宏

古木 乗合タクシーの運行状況は。

井野企画振興課長 平成19年開始から現在7地区29の行政区で導入しており、22年度の利用者は1478名で前年より400名増えています。

古木 利用者とっては市役所、病院、金融機関、買物等で非常に便利性が良く好評である。一の宮地区でも古城、中通と導入されているが、坂梨には路線バスが通っていないという理由で導入されていない。しかし、乗合タクシーと比較すると大きく利便性に公平さを欠いている。今後市全域拡大を含めてどう考えているのか。

市長 坂梨地区も路線バスが通る以外の方々は、大変不便さを感じていると思います。高齢化率が高まる中、高齢者の安全性を含め、地域公共交通のあり方検討会を早く仕上げて、阿蘇市に適した公共交通システムの導入を検討します。

古木 光ネット整備事業の事業費、財源内訳、加入状況、今後の運営費の財源の考え方は。

高野情報課長 事業費が2億8000万円です。その内一般財源は1億2000万円です。お知らせ端末の設

古木 置数は8900台で加入率は86%、光ネットの加入者は1537人です。運営費として来年度からは年間1億2000万円程を想定しており、光ネット利用料金を充てますが、月額4600円の利用料金を来年度も継続するため、お知らせ端末の経費の一部は市で負担することになります。

古木 光ネット加入者料金だけでなく、お知らせ端末使用料として利用者に負担してもらってはいかがか。

情報課長 財政の圧迫にならないよう、将来的にはそういった方策も検討したいと思っています。

他に、「携帯電話のエリア内の弱電地域解消について」の質問がありました。



待機中の乗合タクシー

市道改良及び用水路改修について



菅 敏徳

菅 市道番出成川線は、内牧地区と成川国道212号線を結び、小学生の通学路でもある重要な市道ですが幅員が狭く、蛇行部分も多く隣接する水路も未整備の為、大雨時には通行困難な状況ですが、今までの経過と今後は、

伊藤建設課長 平成16年度に幅員を拡げる改修工事が計画されましたが、地権者の同意が得られず断念しました。今後は、農業用と通学用の道路ということを含め、用排水路など、再度皆さんと話し合っていくべきと思っています。

宝泉川の改修について

菅 6月の豪雨により3度にわたる市道2路線が冠水し、全面通行止めとなり、2つの旅館が孤立状態となった。水害の常襲地帯の改善策と現在までの経過は、

建設課長 現在、県は阿蘇市に3ヶ所の遊水池を完成させており、今後は、2ヶ所を進めていく計画です。阿蘇市も宝泉川を含めた改善策を考



番出～成川の農道

えているところです。
菅 私なりの解消策として、上流4方向から水が当該地に滞留して水害を引き起こす為、宝泉川終点部の角度を変え、既存の終点部分を下流に付け変えてはと思う。他に方法があるとしたら、どの様な方法があるかお尋ねする。
建設課長 ポンプを使った強制排水の方法が有りますが相当な金額が必要となりますので、別の方法で大雨時の浸水の回数を減らす事を考えているところです。

環境問題について



森元 秀一

森元 レジ袋削減に向けた取り組みは、お知らせ端末のアンケート調査の収集状況・分析は、

橋本市民環境課長 9月13日現在で1、864名20・7%の回答があり、その内83・6%がレジ袋削減は必要ない取り組みであると答えられています。

森元 今後の阿蘇市の取り組みは、**市民環境課長** アンケート結果の中でレジ袋は必要だというような市民の皆様の思いもありますので、そういうところを丁寧に意見交換し、循環型社会・低酸素社会の構築を進めて行きたいと思っています。

使用済み家庭用インクカートリッジを回収へ

森元 インクカートリッジは、有価物であり、ゴミ減量化、リサイクルの観点から、市で回収をしたらどうか。

市民環境課長 阿蘇市役所でも無償で回収箱の設置ができるという事ですので、今後検討していきたいと思



使用済みインクカートリッジ回収箱

います。
江藤市民部長 先程のレジ袋削減、インクカートリッジ回収、今後の問題点として一つ一つが関連性もあります。行政としましては環境問題、省エネの問題を組み合わせながら、今後も取り組みを進めて行きたいと思っています。

他に、「災害時対応型自動販売機の導入について」、「(障害)障がい」に表記変更・障がい者の就労について」、「(耳マーク)設置について」、「AEDの拡充について」、「下水道の整備や浄化槽の整備について」の質問がありました。